



窪田弘子 議員

## 町内公共施設の耐震は大丈夫か？

今、国も耐震化に力を入れている。6月には学校ごとの耐震診断結果の公表を自治体に義務づけ、当町も耐震化すべき学校棟（IS値0.3〜0.7）が4割あると新聞にあったが、どことどこか。

IS値は0.7から1.0が望ましいが耐震調査の結果、八幡小の本館部分0.3、宮地小本館部分0.4、池田小体育館0.4、池田中南棟、同体育館0.3など。



昨年度耐震補強された養基小学校  
工事費約1億円

な所から早く、補助金もらいやる。総額15億円位だろう。

その対応と費用は

来年度は池田小と池田中の体育館の耐震工事を。八幡小は平成23・24年に改築の予定だが、それを前倒しするか耐震補強工事をするか検討中。

池田小と池田中の体育館の補強工事で2億円、八幡小は補強なら2億円、本館の改築だと8億円位かかる。国の緊急5ヵ年計画は平成22年度までだが、間に合わないので、心配

## 池田温泉が栄え続けるために！

町民が利用しやすい役場に

一階玄関の、喫煙室・閲覧室を取り払えば、吹き抜けの広々としたホテルのロビーのようになるが。課の表示は天井から吊り下げたらどうか。

検討する。



役場1階の愛煙室と閲覧室  
ここに必要かな？



愛煙室の内部

いざという時には源泉を南の道の駅用地に引けるよう県道改修時、パイプを埋めておきたい。

それはすでに計画している。

温泉会計から毎年4千万円余町へ入れている。

るが本館改修などにお金をかけないと客が減るのでは。

今年度で一般会計への繰り入れは止めて、温泉の改装・道の駅駐車場の整備等へあてる。